

事業シート(平成29年度予算、平成28年度決算)

事業名	91200 外国青年(外国語指導助手)招致事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約	・高山市の次代を担う子どもたち(児童生徒)に対しては、一人ひとりの「個性・能力・創造性」を育むとともに、国際化に対応できる教育環境を整備します。
			款	9	教育費		個別分野	1	学校教育		
			項	1	教育総務費		施策概要	1	自ら学び考える力の育つ教育の推進		
			目	2	事務局費		根拠計画	高山市教育振興基本計画			
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・児童生徒が生きた英語に接し、コミュニケーションする機会を得る中で、英語を中心とする異文化理解の資質を養うとともに、郷土を愛し郷土の文化を尊重する態度を育てる。	概要	・小学校の英語活動の時間に、担任とともに簡単なコミュニケーション活動を行う。 ・中学校の英語の時間に英語教師とともに英語指導をする。 ・イングリッシュシャワーや英語スピーチコンテストなどに参加する児童生徒の支援をする。
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H27実績	H28実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H27			H28		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		13,056	11,388	13,222	12,992	11,456	68
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(外国青年招致事業雑入)	1,200	1,242	1,320	1,320	1,323	81
一般財源		11,856	10,146	11,902	11,672	10,133	△ 13
個票枝番	主な事業内容						
	外国青年(外国語指導助手)招致事業費	13,056	11,388	13,222	12,992	11,456	68

4.平成29年度予算編成(Action)

H29予算		実施計画額		13,000
要求額	財務部査定額	市長査定額	増減 査定額-(c)	
13,540	12,962	12,962	△ 260	
1,320	1,320	1,320	0	
12,220	11,642	11,642	△ 260	
査定額	説明			
12,962				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成27年度事業実績、評価等(Check) H28.8実施

事業実績	・英語指導助手(ALT)を11名から13名に増員し、市内小中学校へ派遣 ・英語指導助手(ALT)更新に伴う旅費等の費用負担(H27年度は7名更新)
評価等	・ALT新聞の継続的な発行とその活用方法について検討していく必要がある。 ・ALTの他校派遣を充実させていく必要がある。 ・指導力向上のために、経験ALTが新規ALTの授業へ定期的に訪問し、授業力向上の研修を行う必要がある。 ・イングリッシュシャワーなど外国人とふれ合うことを通して、国際感覚を養い、異文化理解の資質と態度を育てることが出来た。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

5.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・各中学校を基点とし、英語指導助手(ALT)を全小中学校へ派遣 ・中学校1学級あたり1週間平均2時間訪問
評価等	・母国語が英語のALTから指導を受けることによって、コミュニケーション能力の素地(小学校)及び基礎(中学校)を身につける機会を充実させるとともに、異文化理解を深めるという文部科学省の方針にそって活動も出来た。 ・ALTが13人になったことにより、活動が効率的になってきている。 ・指導力向上のために、経験ALTが新規ALTの授業へ定期的に訪問し、授業力向上の研修を行う必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	
財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成29年度予算、平成28年度決算)

事業名	91210 教育委員会事務局運営事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約
			款	9	教育費		個別分野	1	学校教育	
			項	1	教育総務費		施策概要	2	豊な心と健やかな体を育む教育の推進	
			目	2	事務局費		根拠計画	高山市教育振興基本計画		
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員の健康維持、病気の早期発見(学校保健安全法に基づく) ・日本スポーツ振興センター加入促進により、学校管理下における児童生徒の災害発生時の保護者経費負担の軽減を図る。 ・教職員や学校医等の活動支援により、児童生徒の健全な育成を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・県費教職員及び保健相談員を対象とした胸部レントゲン検査及び県費教職員を対象とした年代別健康診断を行う。 ・保護者の日本スポーツ振興センター共済掛金の一部を負担する。 ・教職員や学校医で組織される各種団体の上部団体からの分担金の負担および団体への助成を行う。
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H27実績	H28実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H27		H28			増減(b)-(a)
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	
		15,322	14,975	14,772	14,817	14,739	△ 236
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(日本スポーツ振興センター)	3,489	3,375	3,390	3,390	3,294	△ 81
一般財源		11,833	11,600	11,382	11,427	11,445	△ 155
個票枝番	主な事業内容						
	日本スポーツ振興センター負担金	7,300	7,263	7,100	7,100	7,069	△ 194

4.平成29年度予算編成(Action)

H29予算		実施計画額		15,300
要求額	財務部査定額	市長査定額	増減 査定額-(c)	
16,293	16,215	16,215	1,443	
3,163	3,287	3,287	△ 103	
13,130	12,928	12,928	1,546	
査定額	説明			
6,900				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成27年度事業実績、評価等(Check) H28.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・年代別健康診断 172人 ・胸部レントゲン検査 537人 ・共済掛金の一部負担金 7,744人 ・各種団体への負担金、補助金の支出 負担金 9団体、補助金 1団体
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員の健康推進のため、継続して事業を実施 ・学校管理下における児童生徒の災害補償をすることにより、保護者負担の軽減を図った。 ・校長会等負担金は、各機関、団体と連携を密にした事業をより効率的に実施
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・レントゲン検診等は、教職員の健康推進のため、継続して事業を実施する。 ・日本スポーツ振興センターの加入は、学校管理下における児童生徒の災害補償をすることにより、保護者負担の軽減を図る。 ・各種団体への負担金等については、各機関、団体と連携を密にした事業をより効率的に実施する。

5.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・年代別健康診断 178人 ・胸部レントゲン検査 532人 ・共済掛金の一部負担金 7,533人 ・各種団体への負担金、補助金の支出 負担金 10団体、補助金 1団体
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員の健康推進のため、継続して事業を実施 ・学校管理下における児童生徒の災害補償をすることにより、保護者負担の軽減を図った。 ・校長会等負担金は、各機関、団体と連携を密にした事業をより効率的に実施
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・レントゲン検診等は、教職員の健康推進のため、継続して事業を実施する。 ・日本スポーツ振興センターの加入は、学校管理下における児童生徒の災害補償をすることにより、保護者負担の軽減を図る。 ・各種団体への負担金等については、各機関、団体と連携を密にした事業をより効率的に実施する。

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	
財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成29年度予算、平成28年度決算)

事業名	91240 教育研究所運営事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計	基本分野	3	教育・文化	市長公約
			款	9	教育費		個別分野	1	学校教育	
			項	1	教育総務費		施策概要	1	自ら学び考える力の育つ教育の推進	
			目	2	事務局費		根拠計画	高山市教育振興基本計画		
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 教育研究所(研究・研修センター・相談・資料センター)を中心に教職員や児童生徒等の支援の充実 であい塾の運営や相談体制の充実などにより、不登校児童生徒の学級復帰への支援 幼保小連携協議会を中心とした活動により、幼稚園や保育園から小学校への円滑な就学の援助 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 指導力向上に資する教員研修を行う。 指導主事が学校訪問し教職員の指導を行う。 であい塾(不登校児童生徒適応指導教室)の管理、運営を行う。 朝のスタートプランなどによる生活習慣形成の支援を行う。
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H27実績	H28実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H27			H28		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		6,385	5,747	8,015	8,142	7,459	1,712
特定財源	国費()						
	県費(人権教育推進事業費 10/10等)	440	530	1,440	1,440	1,368	838
	その他()						
一般財源		5,945	5,217	6,575	6,702	6,091	874
個票枝番	主な事業内容						
◎ 1	人権教育の推進			1,000	1,000	838	838
	であい塾児童生徒送迎	610	445	460	460	332	△ 113
	不登校児童生徒教育相談	480	480	480	480	480	0
	大学連携による機能強化	130	1	142	142	80	79

4.平成29年度予算編成(Action)

		H29予算		実施計画額		6,700	
要求額	財務部査定額	市長査定額	増減 査定額-(c)				
9,685	8,705	8,705	690				
1,360	1,300	1,300	△ 140				
8,325	7,405	7,405	830				
査定額	説明						
830	学校、家庭、地域が一体となった人権教育の推進						
460							
480							
142							

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成27年度事業実績、評価等(Check) H28.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 教員の研修等の実施 64回 延べ参加人数 2,189人 学校への出前講座の実施 校内研究支援と指導助言の実施 相談体制の整備 資料センターの設置
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 教職員が研修に参加することで、学習指導力、生徒指導力を向上することができた。 1年間を通して計画的・継続的な研修を実施したため、各講座の参加者は増えてきた。また、橋本教授による事例対応研修やソーシャルスキルトレーニング研修など、企画した研修の成果はあがってきている。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 研修や夏期講座等の内容をさらに充実させるために、教職員に学びたい内容等の要望を取り実施する。 公表会、各校校内研究会に、より多くの教職員が参観し、学び合えるよう取り組む。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

5.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 教員の研修等の実施 82回 延べ参加人数 2,031人 学校への出前講座の実施 校内研究支援と指導助言の実施 相談体制の整備 資料センターの設置 英語教育の推進 久々野小、久々野中 人権教育の推進 清見小、清見中
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 各学校へ配置された講師、新規採用教師への指導に関する出前支援を多く実施した。また、夏期休業中の研修内容を工夫し、職能に応じた研修を開催することができた。 平均1人1講座の研修参加を目標として、前年度の反省に基づいて今日的課題や学校の要望に応じた研修を計画し、1年間を通して計画的・継続的な研修を実施したため、各講座の参加者は増えてきた。 適応指導教室であい塾の運営も順調で、子どもの学校復帰に寄与した。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 研修や夏期講座等の内容をさらに充実させるために、引き続き教職員から要望のある研修を実施する。 公表会、各校校内研究会に、より多くの教職員が参観し、学び合えるよう取り組む。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	
財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

主要事業個票(平成29年度予算、平成28年度決算)

事業名	91240 教育研究所運営事業費	区分	<input checked="" type="checkbox"/> H28新規	<input type="checkbox"/> H29新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	教育委員会事務局 学校教育課
枝番・内容	1 人権教育の推進		<input type="checkbox"/> H28拡充	<input type="checkbox"/> H29拡充		款	9	教育費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		1	教育総務費	内線	2358	
		<input type="checkbox"/>		目		2	事務局費	作成年月	H29.8	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・学校、家庭、地域が一体となった教育上の総合的研究、人権教育の指導方法の改善及び充実に資することを旨とする。	概要	・人権教育講演会の開催 ・人権教育講座の開催
----	--	----	---------------------------

【参考】H27決算(Do-Check) H28.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

【参考】H28当初予算(Action) H28.3時点 (千円)

予算額	当初	1,000
主な経費	・講師代 290	
	・チラシ印刷代 120	
	・看板製作代 210	
対前年度増減額(当初予算)		1,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H28決算(Do-Check) H29.8時点 (千円)

予算額	当初	1,000
	繰越	
	補正等	
	最終	1,000
決算額		838
対前年度増減額(決算)		838

H29当初予算(Action) H29.3時点 (千円)

予算額	当初	830
主な経費	・講師代 290	
	・チラシ印刷代 90	
	・看板製作代 210	
対前年度増減額(当初予算)		△ 170

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績・評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

事業内容、スケジュール	
<p>[事業内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人権教育講演会の開催 1回 ・人権教育講座の開催 3回 	
<p>[スケジュール]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年5月 講座の開催、人権教育総合推進会議の開催 ・平成29年7月 人権教育指導者養成研修の参加、人権教育総合推進会議の開催 ・平成28年9月 講演会、講座の開催 ・平成28年11月 公表会、講座の開催 ・平成29年2月 人権教育総合推進会議の開催 	

事業実績・評価等	
<p>[事業実績]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人権教育講演会の開催 1回 参加人数 57人 講師 藤田 敬一氏 演題「生き合う力をはぐくむ」 ・人権教育講座の開催 3回 参加人数 延べ654人 礼儀作法 <p>[評価]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講演会や講座の開催により、人権教育の指導方法の改善及び充実が図られた。 	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input checked="" type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール	
<p>[事業内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人権教育講演会の開催 1回 ・人権教育講座の開催 3回 	
<p>[スケジュール]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年5月 講座の開催 ・平成29年6月 人権教育総合推進会議の開催 ・平成29年9月 講演会、講座の開催 ・平成29年10月 人権教育総合推進会議の開催 ・平成29年11月 公表会、講座の開催 ・平成30年2月 人権教育総合推進会議の開催 	

事業シート(平成29年度予算、平成28年度決算)

事業名	91250 特別支援教育推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計	基本分野	3	教育・文化	市長公約
			款	9	教育費		個別分野	1	学校教育	
			項	1	教育総務費		施策概要	1	自ら学び考える力の育つ教育の推進	
			目	2	事務局費		根拠計画	高山市教育振興基本計画		
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・学びにくさ、生活のしづかさなどの困り感を抱えた児童生徒の教育的ニーズに応じて適した指導・援助を行い、自立を支援し社会参加する力を育てる。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・就学相談会、特別支援教育講演会、教育支援委員会を開催する。 ・医療行為を必要とする障がい児等を訪問看護により支援する。 ・幼稚園・保育園と小学校、小学校と中学校、中学校と高等学校等、就学前から卒業までを見据えた切れ目ない支援を行う。
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H27実績	H28実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H27			H28		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		390	154	390	390	152	△ 2
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
一般財源		390	154	390	390	152	△ 2
個票枝番	主な事業内容						
	障がい児等に対する地域と一体化した教育支援	170	112	170	170	102	△ 10
	医療行為を必要とする生徒の学校活動に対する支援	220	42	220	220	50	8

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成29年度予算編成(Action)

H29予算		実施計画額	400
要求額	財務部査定額	市長査定額	増減 査定額-(c)
1,382	1,330	1,330	940
1,382	1,330	1,330	940
査定額	説明		
250			
1,080	訪問看護		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成27年度事業実績、評価等(Check) H28.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・就学相談会の実施 4回 ・特別支援教育講演会の実施 1回 67人 ・教育支援委員会の開催 2回 ・訪問看護の実施 12回
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園、保育園、療育施設などとの連携により、支援が必要な園児等の実態を早期につかむとともに、障がい児就学相談への参加を促す必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・切れ目のない支援体制を構築するため、早期の情報提供・情報収集体制を構築し、各園・校・機関の情報交流を促進する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

5.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・就学相談会の実施 4回 ・特別支援教育講演会の実施 1回 70人 ・教育支援委員会の開催 2回 ・訪問看護の実施 12回
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援委員会の情報交流や巡回就学相談の事例も増えてきており、理解啓発の講演会についても数多くの参加を得ることが出来た。 ・適切な教育支援が行われるよう特別支援学校、盲学校、聾学校とも連携をとって進めている。一方、早期発見・切れ目のない支援という視点から考え、子育て支援課や健康推進課と連携し、療育システムを含め市全体の体制整備に取り組む必要がある。 ・1年間を通して、今日的課題や参加者ニーズに応じた研修を計画したため、各講座の参加者は増えた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も教職員の資質向上のための研修を充実させていく。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	・特別支援の推進に関する施策の新規・拡充を検討すること。
担当課 予算要求ポイント	
財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成29年度予算、平成28年度決算)

事業名	92200 小学校運営事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計	基本分野	3	教育・文化	市長公約
			款	9	教育費		個別分野	1	学校教育	
			項	2	小学校費		施策概要	1	自ら学び考える力の育つ教育の推進	
			目	2	教育振興費		根拠計画	高山市教育振興基本計画		
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 学校運営に関する費用を負担することにより義務教育の充実を図る。 陸上記録会、音楽会など全教育活動を通して児童の心身の健全育成を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 学校運営に関する費用を負担する。 新入学時に安全な通学のため安全帽子と防犯ブザーを配付する。 あたたかな人間関係づくりのための心理検査を実施し学級経営を支援する。 児童の健康診断を実施する。 音楽会や陸上記録会等の行事を開催する。
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H27実績	H28実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H27			H28		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		64,060	59,769	37,910	37,910	35,612	△ 24,157
特定財源	国費 (へき地児童生徒援助費 1/3)		22			18	△ 4
	県費 (学校基本調査事務費 10/10)		7			7	0
	その他(交通・火災災害基金繰入金等)	740	730	700	700	700	△ 30
一般財源		63,320	59,010	37,210	37,210	34,887	△ 24,123
個票枝番	主な事業内容						
	防犯ブザーの配付	500	419	480	480	398	△ 21
	人間関係づくりのための心理検査の実施	1,680	1,461	1,680	1,680	1,398	△ 63
	小学校英語教育総合カリキュラムマネージャーの設置						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成29年度予算編成(Action)

H29予算		実施計画額		46,500
要求額	財務部査定額	市長査定額	増減 査定額-(c)	
44,165	42,310	42,310	4,400	
700	2,100	2,100	1,400	
43,465	40,210	40,210	3,000	
査定額	説明			
450				
2,830	対象 学年の拡大 1,558人			
4,900				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成27年度事業実績、評価等(Check) H28.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> あたたかな人間関係づくりのための心理検査の実施(小5.6年生) 1,669人 児童健康診断 5,036人 防犯ブザーの配付 817人
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 心理検査のより有効的な活用を検討するとともに、効果を検証していく必要がある。 児童の心身の健全育成のため、継続して事業を実施
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 心理検査の実施により学級経営の課題を教員が共有できるようになったため、さらに拡大を図る。
	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

5.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> あたたかな人間関係づくりのための心理検査の実施(小5.6年生) 1,596人 児童健康診断 4,915人 防犯ブザーの配付 760人
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 小学校新入学児童へ防犯ブザーや黄色の安全帽子を配付することで、児童一人一人の防犯意識や交通安全など安全・安心に関する意識が高まった。 不登校出現率の高い小5～中2に対する心理検査を年2回実施し、各校で結果の分析、有効な活用方法が研究されている。今後は、全国的にも集団生活へのつまづきが始まるといわれている小3、小4への対応を求める現場の声に応える必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 本事業費は、児童が充実した学校生活を送るための学校運営に必要な事務経費であり、今後も効率的な運営を行い、児童の心身の健全育成のため継続して事業を実施する。 心理検査の実施により学級経営の課題を教員が共有できるようになったため、さらに拡大を図る。
	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	
財務部 査定の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 積算内容を精査 英語教育に要する経費を計上
市長査定の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 財務部査定のとおり

事業シート(平成29年度予算、平成28年度決算)

事業名	92210 小学校心の教育推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約
			款	9	教育費		個別分野	1	学校教育	
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358	項	2	小学校費	施策概要	4	学びのセーフティネットの構築	
				目	2	教育振興費	根拠計画	高山市教育振興基本計画		

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 個々の内面に寄り添い支援しながら、一人一人が持つ良さや可能性が十分発揮できるようにする。 児童の学校生活への不適応やいじめ、不登校問題などの未然防止を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 特別な教育支援や心のケアを必要としている児童の支援のため、保健相談員を配置する。 スクールカウンセラー(臨床心理士)を派遣し、心のケアを行う。
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	H27実績	H28実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H27			H28		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		35,320	35,264	40,780	40,780	39,062	3,798
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
一般財源		35,320	35,264	40,780	40,780	39,062	3,798
個票枝番	主な事業内容						
◎ 1	障がい児がともに学ぶための個別支援			4,400	4,400	4,198	4,198
	保健相談員の配置	32,770	32,769	34,100	34,100	32,626	△ 143
	スクールカウンセラーの派遣	2,000	1,998	2,000	2,000	1,995	△ 3

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成29年度予算編成(Action)

H29予算		実施計画額		37,400
要求額	財務部査定額	市長査定額	増減 査定額-(c)	
79,757	47,300	47,300	6,520	
79,757	47,300	47,300	6,520	
査定額	説明			
7,550				
37,700				
2,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成27年度事業実績、評価等(Check) H28.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 臨床心理士によるカウンセリング時間 399.5時間 保健相談員 48人配置
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 相談員及び教職員のスキルアップに取り組んでいく必要がある。 県に対し、相談員の配置を強く働きかける必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 発達障がいやいじめ、不登校などに対応するため、継続して一人ひとりに寄り添う事業を実施する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

5.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 臨床心理士によるカウンセリング時間 399時間 保健相談員 49人配置 特別支援員 5人配置
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 学習や集団生活に「困り感」をかかえる児童に寄り添いながら、適した支援を行うことが出来た。 相談員のスキル向上のための研修をさらに充実させる必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 発達障がいや不登校傾向の児童への対応など、手厚い支援ができるよう継続して一人ひとりに寄り添う事業を実施する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	・特別支援の推進に関する施策の新規・拡充を検討すること。
担当課 予算要求ポイント	・特別な教育支援を必要とする児童に対する個別支援体制の強化と充実
財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

主要事業個票(平成29年度予算、平成28年度決算)

事業名	92210 小学校心の教育推進事業費	区分	<input checked="" type="checkbox"/> H28新規	<input type="checkbox"/> H29新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	教育委員会事務局 学校教育課	
枝番・内容	1 障がい児がともに学ぶための個別支援		<input type="checkbox"/> H28拡充	<input type="checkbox"/> H29拡充		款	9	教育費			
			<input type="checkbox"/> その他重要事業			項	2	小学校費		内線	2358
			<input type="checkbox"/>			目	2	教育振興費		作成年月	H29.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・障がい児が共に学ぶことができる環境を整える。	概要	・障がい児に寄り添い支援をする特別支援員を配置し、障がいの有無にかかわらず共に学ぶ環境を整備
----	-------------------------	----	--

[参考] H27決算(Do-Check) H28.8時点 (千円)

予算額	当初	0
	繰越	0
	補正等	0
	最終	0
決算額		0
対前年度増減額(決算)		0

[参考] H28当初予算(Action) H28.3時点 (千円)

予算額	当初	4,400
主な経費	特別支援員賃金 4,400	
	対前年度増減額(当初予算)	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H28決算(Do-Check) H29.8時点 (千円)

予算額	当初	4,400
	繰越	
	補正等	
	最終	4,400
決算額		4,198
対前年度増減額(決算)		4,198

H29当初予算(Action) H29.3時点 (千円)

予算額	当初	7,550
主な経費	特別支援員賃金 7,550	
	対前年度増減額(当初予算)	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容] ・特別支援員の配置 6人	
[スケジュール] ・平成28年4月～平成29年3月 授業支援 等	

事業実績、評価等	
[事業実績] ・特別支援員の配置 5人	
[評価] ・個々の内面に寄り添い支援しながら、一人一人が持つ良さや可能性を十分発揮出来た。	
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容] ・特別支援員の配置 10人	
[スケジュール] ・平成29年4月～平成30年3月 授業支援 等	

事業シート(平成29年度予算、平成28年度決算)

事業名	92220 小学校教育機器整備事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約
			款	9	教育費		個別分野	1	学校教育	
			項	2	小学校費		施策概要	1	自ら学び考える力の育つ教育の推進	
			目	2	教育振興費		根拠計画	高山市教育振興基本計画		
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 児童の学習意欲の向上と学力の定着を図る。 情報教育により情報化社会に対応した情報通信機器を活用できる力の習得や規範意識の向上を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 情報通信関連機器などの教具・教材を整備する。 学校内で使用する教材備品の購入
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H27実績	H28実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H27		H28			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		41,520	37,748	58,570	58,569	52,023	14,275
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
一般財源		41,520	37,748	58,570	58,569	52,023	14,275
個票枝番	主な事業内容						
	小学校教育機器整備事業費	41,520	37,748	58,570	58,569	52,023	14,275

4.平成29年度予算編成(Action)

H29予算		実施計画額		67,000
要求額	財務部査定額	市長査定額	増減 査定額-(c)	
74,202	66,740	66,740	8,170	
74,202	66,740	66,740	8,170	
査定額	説明			
66,740				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成27年度事業実績、評価等(Check) H28.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 教育用PCを活用した授業の実施 情報モラル等の情報教育の充実 情報通信関連機器の整備
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 備品は、継続して選定基準の作成・見直しを行った。 教育用パソコンを積極的に授業に活用する必要がある。 機器更新にあたっては、効率的な配置と計画的な更新を行う必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> セキュリティを高めるためのシステムの導入や校務用パソコンの配置基準を見直す。 継続して選定基準の作成・見直しを行いながら、早期発注に努める。 ICTの推進について国の動向を注視しながら、環境を整えていく必要がある。

5.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 教育用PCを活用した授業の実施 情報モラル等の情報教育の充実 情報通信関連機器の(パソコン) 675台の更新 情報通信関連機器の(プリンター) 44台の更新
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 今後、文部科学省の目指すICT教育環境の整備基準を参考に、児童の授業の充実につながる環境整備を研究・検討することや、情報セキュリティポリシーを各校に周知し、遵守するよう徹底する必要がある。 セキュリティを高めるためのシステムの導入や校務用パソコンの配置基準を見直す必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 継続して選定基準の作成・見直しを行いながら、早期発注に努める。 ICTの推進について国の動向を注視しながら、環境を整えていく必要がある。 児童に分かりやすい授業を行うためのツールとして通常学級や特別支援学級、少人数指導で使用する教育PCなど教育環境の整備を行う必要がある。

施策の実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 新たな時代に対応した教育の推進に関する施策の新規・拡充を検討すること。
担当課 予算要求ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 教育用パソコンの更新等に伴う維持管理に必要な経費を計上
財務部 査定の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 積算内容を精査
市長査定の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 財務部査定のとおり

事業シート(平成29年度予算、平成28年度決算)

事業名	92230 小学校図書教育推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約
			款	9	教育費		個別分野	1	学校教育	
			項	2	小学校費		施策概要	1	自ら学び考える力の育つ教育の推進	
			目	2	教育振興費		根拠計画	高山市教育振興基本計画		
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 全小学校の図書館の蔵書について文部科学省基準を上回る図書内容を整備し、分野別でも基準を満たす。 読書に親しめる環境づくりを進めるとともに、学習・情報センターとして活用できる学校図書館にする。 新たに子どもの居場所づくりの場所としての空間づくりを進める。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 学校図書館の管理・運営を行う。 分野ごとにバランスの取れた選書による図書購入を行う。
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H27実績	H28実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H27			H28		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		45,970	45,854	45,940	47,599	47,595	1,741
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)						
一般財源		45,970	45,854	45,940	47,599	47,595	1,741
個票枝番	主な事業内容						
	図書館指導員の全校配置	29,900	29,868	29,900	31,609	31,609	1,741
	小学校図書教育推進事業費	16,070	15,986	16,040	15,990	15,986	0

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成29年度予算編成(Action)

H29予算		実施計画額		42,500
要求額	財務部査定額	市長査定額	増減 査定額-(c)	
50,228	52,140	52,140	6,200	
	10,050	10,050	10,050	
50,228	42,090	42,090	△ 3,850	
査定額	説明			
36,100				
16,040				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成27年度事業実績、評価等(Check) H28.8実施

事業実績	小学校図書購入冊数 8,976冊
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 学習・情報センターとして活用できる学校図書館となるよう、学校図書館の効果的な活用についての研修を行った。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 学習・情報センターとして活用できる学校図書館となるよう、学校図書館の効果的な活用についての研修、実践を強化する。 図書館指導員の全校配置のための検討を継続する。
	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

5.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	小学校図書購入冊数 8,588冊
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 蔵書充足率では国の基準を上回った。 電算化の導入により蔵書のバランスをとり、種別についても不足しているものを重点的に補充していくことができた。 学習センター・情報センターとして学校図書館が機能していくように、教科と図書館を使った調べる学習との連携を図り、児童により必要な蔵書の充実を図った。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 学習・情報センターとして活用できる学校図書館となるよう、また、子どもの居場所づくりのために学校図書館の効果的な活用についての研修、実践を強化する。
	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	子どもの居場所づくりに関する施策の新規・拡充を検討すること。
担当課 予算要求ポイント	学校図書館の機能強化と充実

財務部 査定の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 積算内容を精査 図書館指導員の小中学校全校配置に要する経費を計上
------------	---

市長査定の考え方	財務部査定のとおり
----------	-----------

事業シート(平成29年度予算、平成28年度決算)

事業名	92240 小学校要保護及び準要保護等児童援助事業費				予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約
	款	9	教育費	個別分野		1	学校教育						
	項	2	小学校費	施策概要		4	学びのセーフティネットの構築						
	目	2	教育振興費	根拠計画		高山市教育振興基本計画							
担当課	教育委員会事務局	学校教育課	内線	2358									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・経済的理由のため就学困難と認められる児童の就学を援助する。 ・特別支援学級等に在籍する児童の就学を奨励する。 	概要	・保護者の収入等に応じて、必要な学用品費等や学校給食費の全部または一部を援助する。
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H27実績	H28実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H27			H28		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		23,600	19,406	21,600	21,600	17,730	△ 1,676
特定財源	国費 (特別支援教育就学奨励費 1/2等)	2,150	1,577	2,350	2,350	1,833	256
	県費 (被災児童就学援助費 10/10)		69			16	△ 53
	その他()						
一般財源		21,450	17,760	19,250	19,250	15,881	△ 1,879
個票枝番	主な事業内容						
	小学校要保護及び準要保護等児童扶助費	23,600	19,406	21,600	21,600	17,730	△ 1,676

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成29年度予算編成(Action)

H29予算		実施計画額		22,800
要求額	財務部査定額	市長査定額	増減 査定額-(c)	
22,290	23,100	23,100	1,500	
2,650	2,750	2,750	400	
19,640	20,350	20,350	1,100	
査定額	説明			
23,100				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成27年度事業実績、評価等(Check) H28.8実施

事業実績	・要保護・準要保護等児童援助費 326人
評価等	・国の制度改正の動向等を把握しながら、必要な援助、学校給食費の全部または一部を補助することにより就学を奨励した。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・国の制度改正の動向等を把握しながら、引き続き、必要な援助、学校給食費の全部または一部を補助することにより就学を奨励していく。 ・認定基準について、課題を抽出し、検討する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

5.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・要保護・準要保護等児童援助費 326人
評価等	・児童の学用品の一部や給食費の実費などを支給し、児童扶養手当などによる支援と併せて安心して就学できる環境を整えた。
次年度以降の考え方(担当課)	・国の制度改正の動向等を把握しながら、引き続き、必要な援助、学校給食費の全部または一部を補助することにより就学を奨励していく。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	
財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成29年度予算、平成28年度決算)

事業名	92260 小学校郷土教育推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総 計 画	基本分野	3	教育・文化	市長公約	・高山市の次代を担う子どもたち(児童生徒)に対しては、一人ひとりの「個性・能力・創造性」を育むとともに、国際化に対応できる教育環境を整備します。
			款	9	教育費		個別分野	1	学校教育		
			項	2	小学校費		施策概要	3	地域全体の協働による郷土教育の推進		
			目	2	教育振興費		根拠計画	高山市教育振興基本計画			
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 各学校、地域の特色を生かした学校経営を行い、豊かな教育環境を創出する。 地域の方々から、総合的な学習の時間・クラブ活動・進路講話・外国語指導等を受け、豊かな学習活動を展開しながら、様々な方面の事柄に興味関心を持たせ、生きる力の礎を築く。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 各学校における特色ある学校経営を支援する。 各学校でその地域の特色ある講師や、児童が興味関心を持てる講師を選定し、様々な学習活動を行う。
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H27実績	H28実績	H31目標
今住んでいる地域の行事に参加している児童の割合	81.1%	83.4%	100%
将来の夢や目標を持っている児童の割合	84.4%	87.6%	100%
「学校・家庭・地域が連携した児童の教育環境が整っている」と感じている市民の割合	(H26) 63.9%	63.5%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H27			H28		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		7,740	7,574	10,080	10,080	9,633	2,059
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)			900	900	720	720
一般財源		7,740	7,574	9,180	9,180	8,913	1,339
個票枝番	主な事業内容						
	特色ある学校経営の推進	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	0
	子どもの個性・能力・創造性を伸ばすキャリア教育の推進	200	149	200	200	195	46
◎ 1	社会科副読本「飛騨の高山」の刷新			2,200	2,200	1,404	1,404

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成29年度予算編成(Action)

H29予算		実施計画額		8,200
要求額	財務部査定額	市長査定額	増減 査定額(-c)	
9,361	8,880	8,880	△ 1,200	
9,361	8,880	8,880	△ 300	
査定額	説明			
5,000				
200				
1,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成27年度事業実績、評価等(Check) H28.8実施

事業実績	19校で延べ109人の講師を活用 947時間
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 多様な事業について、地域の人材をより効果的に活用し、児童の豊かな学習活動につなげた。 特色ある学校経営推進協議会補助金について引き続き各校の実施内容を精査するとともに、効果を検証していく必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 郷土教育推進のため、高山市内の小学校に外部講師を派遣する。主に地域の方々から外部講師となり、総合的な学習の時間やクラブ活動での指導、進路講話・外国語指導などを行う。その活動を通して、児童が地域の方々や触れ合い、豊かな学習活動を展開しながら、さまざまな方面に興味・関心をもち、生きる力の礎を築くことが期待される。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

5.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 19校で延べ106人の講師を活用 948時間 EST未来塾(キャリア教育推進事業)の開催 3回 社会科副読本「飛騨の高山」の刷新
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 各校に均等に交付された補助金や社会科副読本を利用して、特色ある教育活動を展開し、郷土を知り、郷土に愛着を感じる活動を行った。 地域に出かけインタビューしたり、地域の方と将来の地域のあり方について語る時間をもち、地域、故郷に関心をもつ児童の育成に力を入れ、子どもの生きる力を育み郷土教育の推進を図った。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 特色ある教育活動は、一人ひとりの児童に生きる力を育むとともに郷土教育の推進や地域との連携に成果をあげており、なくてはならない貴重な事業となっている。各校が大切にしている特色ある活動や新規に企画される活動が地域の活性化につながっていく事業に発展するよう工夫を重ね、より高い目標達成ができるよう推進する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	・郷土教育(特色ある学校経営、リーダー育成のためのキャリア教育)の推進
財務部 査定の方	・精算内容を精査
市長査定の方	・財務部査定のとおり

主要事業個票(平成29年度予算、平成28年度決算)

事業名	92260 小学校郷土教育推進事業費	区分	<input checked="" type="checkbox"/> H28新規	<input type="checkbox"/> H29新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	教育委員会事務局 学校教育課	
枝番・内容	1 社会科副読本「飛驒の高山」の刷新		<input type="checkbox"/> H28拡充	<input type="checkbox"/> H29拡充		款	9	教育費			
			<input type="checkbox"/> その他重要事業			項	2	小学校費		内線	2358
			<input type="checkbox"/>			目	2	教育振興費		作成年月	H29.8

事業の目的・概要(Plan)

目的	・未来の高山を担う子供たちに個性・能力・創造性を伸ばす取り組みをすとも、誇りを持って語ることができるふるさそを目指す。	概要	・社会科副読本「飛驒の高山」の刷新
----	---	----	-------------------

【参考】H27決算(Do-Check) H28.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

【参考】H28当初予算(Action) H28.3時点 (千円)

予算額	当初	2,200
主な経費	社会科副読本「飛驒の高山」の刷新	
対前年度増減額(当初予算)		2,200

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H28決算(Do-Check) H29.8時点 (千円)

予算額	当初	2,200
	繰越	
	補正等	
	最終	2,200
決算額		1,404
対前年度増減額(決算)		1,404

H29当初予算(Action) H29.3時点 (千円)

予算額	当初	1,000
主な経費	社会科副読本「飛驒の高山」の印刷	
対前年度増減額(当初予算)		△ 1,200

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容] ・社会科副読本「飛驒の高山」の刷新	
[スケジュール] ・平成28年4月 入札・契約 ・平成28年7月 各小学校配付	

事業実績、評価等	
[事業実績] ・社会科副読本「飛驒の高山」の刷新 3年生 910部 5年生 890部	
[評価] ・社会科副読本を利用して、特色ある教育活動を展開。また刷新により、地域がわかりやすい内容になり、郷土に愛着を感じる学習が出来た。	
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容] ・社会科副読本「飛驒の高山」の印刷	
[スケジュール] ・平成29年5月 入札・契約 ・平成29年6月 各小学校配付	

主要事業個票(平成29年度予算、平成28年度決算)

事業名	93200 中学校運営事業費	区分	<input checked="" type="checkbox"/> H28新規	<input type="checkbox"/> H29新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	教育委員会事務局 学校教育課
枝番・内容	1 教科書改訂に伴う指導書購入		<input type="checkbox"/> H28拡充	<input type="checkbox"/> H29拡充		款	9	教育費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		3	中学校費	内線	2358	
		<input type="checkbox"/>		目		2	教育振興費	作成年月	H29.8	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・最新の指導要領等に基づく授業の実施により義務教育の充実を図る。	概要	・平成28年教科書改訂に伴う教師用指導書の整備
----	----------------------------------	----	-------------------------

[参考] H27決算(Do-Check) H28.8時点 (千円)

予算額	当初	0
	繰越	0
	補正等	0
	最終	0
決算額		0
対前年度増減額(決算)		0

[参考] H28当初予算(Action) H28.3時点 (千円)

予算額	当初	16,000
主な経費	教師用指導書	
	対前年度増減額(当初予算)	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H28決算(Do-Check) H29.8時点 (千円)

予算額	当初	16,000
	繰越	
	補正等	
	最終	16,000
決算額		15,763
対前年度増減額(決算)		15,763

H29当初予算(Action) H29.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
	対前年度増減額(当初予算)	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容] ・教師用指導書購入 12校分	
[スケジュール] ・平成28年4月 契約、納品	

事業実績、評価等	
[事業実績] ・教師用指導書購入 12校分	
[評価] ・教師用指導書を整備し義務教育の充実を図った。	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業シート(平成29年度予算、平成28年度決算)

事業名	93210 中学校心の教育推進事業費				予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約
	款	9	教育費	個別分野		1	学校教育						
	項	3	中学校費	施策概要		4	学びのセーフティネットの構築						
	目	2	教育振興費	根拠計画		高山市教育振興基本計画							
担当課	教育委員会事務局	学校教育課	内線	2358									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・個々の内面に寄り添いながら、一人一人が持つ良さや可能性が十分発揮できるようにする。	概要	・保健相談員を配置し、特別な教育支援を必要としている生徒の支援と心に悩みを持つ生徒の心のケアにあたる。
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H27実績	H28実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H27			H28		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		14,500	14,412	16,700	16,700	16,306	1,894
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
一般財源		14,500	14,412	16,700	16,700	16,306	1,894
個票枝番	主な事業内容						
◎ 1	障がい児がともに学ぶための個別支援			2,200	2,200	1,798	1,798
	保健相談員の配置	14,500	14,412	14,500	14,500	14,508	96

4.平成29年度予算編成(Action)

H29予算		実施計画額		12,100
要求額	財務部査定額	市長査定額	増減 査定額-(c)	
40,496	15,260	15,260	△ 1,440	
40,496	15,260	15,260	△ 1,440	
査定額	説明			
760				
14,500				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成27年度事業実績、評価等(Check) H28.8実施

事業実績	・保健相談員 25人配置
評価等	・要配慮の生徒への即時支援・即時対応によって、すべての子どもたちが学校生活に適應できる機会を保障することが出来た。
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

5.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・保健相談員 23人配置 ・特別支援員 3人配置
評価等	・学習や集団生活に「困り感」をかかえる生徒に寄り添いながら、適した支援を行うことが出来た。 ・相談員のスキル向上のための研修をさらに充実させる必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	・特別支援の推進に関する施策の新規・拡充を検討すること。
担当課 予算要求ポイント	・特別な教育支援を必要とする生徒に対する個別支援体制の強化と充実

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

主要事業個票(平成29年度予算、平成28年度決算)

事業名	93210 中学校心の教育推進事業費	区分	<input checked="" type="checkbox"/> H28新規	<input type="checkbox"/> H29新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	教育委員会事務局 学校教育課
枝番・内容	1 障がい児がともに学ぶための個別支援		<input type="checkbox"/> H28拡充	<input type="checkbox"/> H29拡充		款	9	教育費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		3	中学校費	内線	2358	
		<input type="checkbox"/>		目		2	教育振興費	作成年月	H29.8	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・障がい児が共に学ぶことができる環境を整える。	概要	・障がい児に寄り添い支援をする特別支援員を配置し、障がいの有無にかかわらず共に学ぶ環境を整備
----	-------------------------	----	--

[参考] H27決算(Do-Check) H28.8時点 (千円)

予算額	当初	0
	繰越	0
	補正等	0
	最終	0
決算額		0
対前年度増減額(決算)		0

[参考] H28当初予算(Action) H28.3時点 (千円)

予算額	当初	2,200
主な経費	特別支援員賃金 2,200	
	対前年度増減額(当初予算)	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H28決算(Do-Check) H29.8時点 (千円)

予算額	当初	2,200
	繰越	
	補正等	
	最終	2,200
決算額		1,798
対前年度増減額(決算)		1,798

H29当初予算(Action) H29.3時点 (千円)

予算額	当初	760
主な経費	特別支援員賃金 760	
	対前年度増減額(当初予算)	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容] ・特別支援員の配置 3人	
[スケジュール] ・平成28年4月～平成29年3月 授業支援 等	

事業実績、評価等	
[事業実績] ・特別支援員の配置 3人	
[評価] ・個々の内面に寄り添い支援しながら、一人一人が持つ良さや可能性を十分発揮出来た。	
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容] ・特別支援員の配置 1人	
[スケジュール] ・平成29年4月～平成30年3月 授業支援 等	

事業シート(平成29年度予算、平成28年度決算)

事業名	93220 中学校教育機器整備事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約
			款	9	教育費		個別分野	1	学校教育	
			項	3	中学校費		施策概要	1	自ら学び考える力の育つ教育の推進	
			目	2	教育振興費		根拠計画	高山市教育振興基本計画		
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の学習意欲の向上と学力の定着を図る。 情報教育により情報化社会に対応した情報通信機器を活用できる力の習得や規範意識の向上を図る。 中学校教育機器の充実 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 情報通信関連機器などの教具・教材を整備する。 学校内で使用する教材備品の購入
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H27実績	H28実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H27		H28			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		34,880	31,979	46,340	46,339	41,752	9,773
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(夢・まちづくり基金繰入金)	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	0
一般財源		29,880	26,979	41,340	41,339	36,752	9,773
個票枝番	主な事業内容						
	中学校教育機器整備事業費	34,880	31,979	46,340	46,339	41,752	9,773

4.平成29年度予算編成(Action)

H29予算		実施計画額		53,400
要求額	財務部査定額	市長査定額	増減 査定額-(c)	
58,014	53,160	53,160	6,820	
5,000	5,000	5,000	0	
53,014	48,160	48,160	6,820	
査定額	説明			
53,160				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成27年度事業実績、評価等(Check) H28.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 教育用PCを活用した授業の実施 情報モラル等の情報教育の充実 情報通信関連機器の整備、教材備品の充実 中学校用教材備品の購入 吹奏楽備品の更新 	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 備品は、継続して選定基準の作成・見直しを行った。 教育用パソコンを積極的に授業に活用する必要がある。 機器更新にあたっては、効率的な配置と計画的な更新を行う必要がある。 	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> セキュリティを高めるためのシステムの導入や校務用パソコンの配置基準を見直す。 継続して選定基準の作成・見直しを行いながら、早期発注に努める。 ICTの推進について国の動向を注視しながら、環境を整えていく必要がある。 	

5.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 教育用PCを活用した授業の実施 情報モラル等の情報教育の充実 情報通信関連機器の(パソコン) 490台の更新 情報通信関連機器の(プリンター) 28台の更新 	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 今後、文部科学省の目指すICT教育環境の整備基準を参考に、生徒の授業の充実につながる環境整備を研究・検討することや、情報セキュリティポリシーを各校に周知し、遵守するよう徹底する必要がある。 セキュリティを高めるためのシステムの導入や校務用パソコンの配置基準を見直す。 	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 継続して選定基準の作成・見直しを行いながら、早期発注に努める。 ICTの推進について国の動向を注視しながら、環境を整えていく必要がある。 生徒に分かりやすい授業を行うためのツールとして通常学級や特別支援学級、少人数指導で使用する教育PCなど教育環境の整備を行う必要がある。 	

施策の実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 新たな時代に対応した教育の推進に関する施策の新規・拡充を検討すること。
担当課 予算要求ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 吹奏楽備品の計画的な更新 教育用パソコンの更新等に伴う維持管理に必要な経費を計上
財務部 査定の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 積算内容を精査
市長査定 考え方	<ul style="list-style-type: none"> 財務部査定のとおり

事業シート(平成29年度予算、平成28年度決算)

事業名	93230 中学校図書教育推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約
			款	9	教育費		個別分野	1	学校教育	
			項	3	中学校費		施策概要	1	自ら学び考える力の育つ教育の推進	
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358	目	2	教育振興費	根拠計画	高山市教育振興基本計画		

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・全中学校の図書館の蔵書について文部科学省基準を上回る図書内容を整備し、分野別でも基準を満たす。 ・読書に親しめる環境づくりを進めるとともに、学習・情報センターとして活用できる学校図書館にする。 ・新たに子どもの居場所づくりの場所としての空間づくりを進める。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館の管理・運営を行う。 ・分野ごとにバランスの取れた選書による図書購入を行う。
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H27実績	H28実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H27			H28		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		26,580	26,488	26,560	27,208	27,205	717
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)						
一般財源		26,580	26,488	26,560	27,208	27,205	717
個票枝番	主な事業内容						
	図書館指導員の全校配置	12,400	12,329	12,400	13,047	13,046	717
	中学校図書教育推進事業費	14,180	14,159	14,160	14,161	14,159	0

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成29年度予算編成(Action)

H29予算		実施計画額		30,100
要求額	財務部査定額	市長査定額	増減	査定額-(c)
35,442	36,960	36,960		10,400
	6,350	6,350		6,350
35,442	30,610	30,610		4,050
査定額	説明			
22,800				
14,160				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成27年度事業実績、評価等(Check) H28.8実施

事業実績	・中学校図書購入冊数 7,777冊
評価等	・学習、情報センターとして活用できる学校図書館となるよう、学校図書館の効果的な活用についての研修、実践を強化する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・学習、情報センターとして活用できる学校図書館となるよう、学校図書館の効果的な活用についての研修、実践を強化する。 ・図書館指導員の全校配置のための検討を継続する。
	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

5.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・中学校図書購入冊数 7,375冊
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・蔵書充足率では国の基準を上回った。電算化の導入により蔵書のバランスをとり、種別についても不足しているものを重点的に補充していくことができた。 ・学習センター・情報センターとして学校図書館が機能していくように、教科と図書館を使った調べる学習との連携を図り、生徒により必要な蔵書の充実を図った。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・学習、情報センターとして活用できる学校図書館となるよう、また、子どもの居場所づくりのために学校図書館の効果的な活用についての研修、実践を強化する。
	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	・子どもの居場所づくりに関する施策の新規・拡充を検討すること。
担当課 予算要求ポイント	・学校図書館の機能強化と充実
財務部 査定の考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・積算内容を精査 ・図書館指導員の小中学校全校配置に要する経費を計上
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成29年度予算、平成28年度決算)

事業名	93240 中学校要保護及び準要保護等生徒援助事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約
			款	9	教育費		個別分野	1	学校教育	
			項	3	中学校費		施策概要	4	学びのセーフティネットの構築	
			目	2	教育振興費		根拠計画	高山市教育振興基本計画		
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・経済的理由のため就学困難と認められる生徒の就学を援助する。 ・特別支援学級等に在籍する生徒の就学を奨励する。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の収入等に応じて、必要な学用品費等や学校給食費の全部または一部を援助する。
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H27実績	H28実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H27			H28		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		31,766	27,832	33,500	33,500	26,338	△ 1,494
特定財源	国費 (特別支援教育就学奨励費 1/2等)	1,950	1,129	1,950	1,950	1,225	96
	県費 ()						
	その他 ()						
一般財源		29,816	26,703	31,550	31,550	25,113	△ 1,590
個票枝番	主な事業内容						
	中学校要保護及び準要保護等生徒援助費	31,766	27,832	33,500	33,500	26,338	△ 1,494

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成29年度予算編成(Action)

H29予算		実施計画額		32,900
要求額	財務部査定額	市長査定額	増減 査定額-(c)	
32,990	33,300	33,300	△ 200	
2,150	2,300	2,300	350	
30,840	31,000	31,000	△ 550	
査定額	説明			
33,300				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成27年度事業実績、評価等(Check) H28.8実施

事業実績	・要保護・準要保護等生徒援助費 245人
評価等	・国の制度改正の動向等を把握しながら、必要な援助、学校給食費の全部または一部を補助することにより就学を奨励していく必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・国の制度改正の動向等を把握しながら、引き続き、必要な援助、学校給食費の全部または一部を補助することにより就学を奨励していく。 ・認定基準について、課題を抽出し、検討する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

5.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	・要保護・準要保護等生徒援助費 240人
評価等	・生徒の学用品の一部や給食費の実費などを支給し、児童扶養手当などによる支援と併せて安心して就学できる環境を整えた。
次年度以降の考え方(担当課)	・国の制度改正の動向等を把握しながら、引き続き、必要な援助、学校給食費の全部または一部を補助することにより就学を奨励していく。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	
財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成29年度予算、平成28年度決算)

事業名	93260 中学校郷土教育推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約	・高山市の次代を担う子どもたち(児童生徒)に対しては、一人ひとりの「個性・能力・創造性」を育むとともに、国際化に対応できる教育環境を整備します。
			款	9	教育費		個別分野	1	学校教育		
			項	3	中学校費		施策概要	3	地域全体の協働による郷土教育の推進		
			目	2	教育振興費		根拠計画	高山市教育振興基本計画			
担当課	教育委員会事務局 学校教育課	内線	2358								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 各学校、地域の特色を生かした学校経営を行い、豊かな教育環境を創出する。 地域の方々から、総合的な学習の時間・クラブ活動・進路講話・外国語指導等を受け、豊かな学習活動を展開しながら、様々な方面の事柄に興味関心を持たせ、生きる力の礎を築く。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 各学校における特色ある学校経営を支援する。 各学校でその地域の特色ある講師や、生徒が興味関心を持てる講師を選定し、様々な学習活動を行う。
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H27実績	H28実績	H31目標
今住んでいる地域の行事に参加している児童の割合	71.2%	72.8%	100%
将来の夢や目標を持っている児童の割合	77.1%	72.9%	100%
「学校・家庭・地域が連携した生徒の教育環境が整っている」と感じている市民の割合	(H26) 63.9%	63.5%	↗

2.事業の実施結果等(Do)

		H27			H28		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		5,730	5,468	5,730	5,730	5,541	73
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
一般財源		5,730	5,468	5,730	5,730	5,541	73
個票枝番	主な事業内容						
	特色ある学校経営の推進	3,200	3,200	3,200	3,200	3,200	0
	子どもの個性・能力・創造性を伸ばすキャリア教育の推進	200	149	200	200	194	45

4.平成29年度予算編成(Action)

H29予算		実施計画額		5,300
要求額	財務部査定額	市長査定額	増減 査定額-(c)	
6,034	5,730	5,730	0	
6,034	5,730	5,730	0	
査定額	説明			
3,200				
200				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成27年度事業実績、評価等(Check) H28.8実施

事業実績	・12校で延べ77人の講師を活用 898時間
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 多様な事業の実施方法を紹介し、地域の人材をより効果的に活用し、児童の豊かな学習活動につなげることが出来た。 特色ある学校経営推進協議会補助金について引き続き各校の実施内容を精査するとともに、効果を検証していく必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 郷土教育推進のため、高山市内の中学校に外部講師を派遣する。主に地域の方々から外部講師となり、総合的な学習の時間やクラブ活動での指導、進路講話・外国語指導などを行う。その活動を通して、生徒が地域の方々と触れ合い、豊かな学習活動を展開しながら、さまざまな方面に興味・関心をもち、生きる力の礎を築くことが期待される。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

5.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 12校で延べ67人の講師を活用 875時間 EST未来塾(キャリア教育推進事業)の開催 3回
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 各校に均等に交付された補助金を利用して、特色ある教育活動を展開し、郷土を知り、郷土に愛着を感じる活動を行った。 地域に出かけインタビューしたり、地域の方と将来の地域のあり方について語る時間をもち、地域、故郷に関心をもつ生徒の育成に力を入れ、子どもの生きる力を育み郷土教育の推進を図った。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 特色ある教育活動は、一人ひとりの生徒に生きる力を育むとともに郷土教育の推進や地域との連携に成果をあげており、なくてはならない貴重な事業となっている。各校が大切にしている特色ある活動や新規に企画される活動が地域の活性化につながっていく事業に発展するよう工夫を重ね、より高い目標達成ができるよう推進する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	・郷土教育(特色ある学校経営、リーダー育成のためのキャリア教育)の推進
財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成29年度予算、平成28年度決算)

事業名	93290 中学校部活動支援事業費				予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約
	款	9	教育費	個別分野		1	学校教育						
	項	3	中学校費	施策概要		2	豊かな心と健やかな体を育む教育の推進						
	目	2	教育振興費	根拠計画		高山市教育振興基本計画							
担当課	教育委員会事務局	学校教育課	内線	2358									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・部活動大会派遣等に要する経費の助成により、生徒の心身の健全育成を図る。	概要	・部活動において各種大会へ派遣される生徒、教員等の経費の1/2を補助する。
----	--------------------------------------	----	---------------------------------------

総合計画等 主な指標	H27実績	H28実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H27			H28		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		10,705	10,705	9,950	9,950	8,760	△ 1,945
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
一般財源		10,705	10,705	9,950	9,950	8,760	△ 1,945
個票枝番	主な事業内容						
	中学校部活動支援事業費	10,705	10,705	9,950	9,950	8,760	△ 1,945

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成29年度予算編成(Action)

H29予算		実施計画額		10,000
要求額	財務部査定額	市長査定額	増減 査定額(-c)	
9,950	9,950	9,950	0	
9,950	9,950	9,950	0	
査定額	説明			
9,950				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成27年度事業実績、評価等(Check) H28.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 各種大会派遣補助金 県大会出場 86件 東海大会出場 20件 全国大会出場 11件
評価等	・部活動に対して、公平かつ効果的な支援が出来た。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・部活動に対して、公平かつ効果的な支援をする。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H28完了 <input type="checkbox"/> H29完了予定

5.平成28年度事業実績、評価等(Check) H29.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 各種大会派遣補助金 県大会出場 79件 東海大会出場 19件 全国大会出場 12件
評価等	・部活動に対して、公平かつ効果的な支援が出来た。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・部活動に対して、公平かつ効果的な支援をする。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	
財務部 査定の考え方	・要求どおり
市長査定の考え方	・財務部査定のとおりに